

生ごみの水切りにご協力を

生ごみの約8割は水分とされています。

ごみ焼却施設に搬入されるごみの水分が多くなると、ごみを焼却する際、多くのエネルギーが必要になり、二酸化炭素の排出量も多くなります。

ごみの減量と、環境負荷の軽減のため、生ごみの水切りにご協力をお願いします。

また、生ごみを減らすため、食品ロスの削減にもご協力ください。



水切りのメリット

① ごみが軽くなり、ごみ出しが楽になる

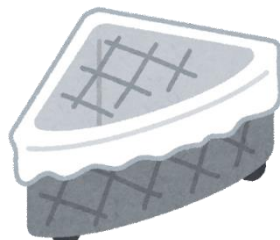


② いやな臭いが減る



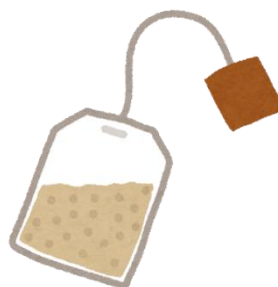
水切りの方法

① 濡らさない



生ごみをシンクの中の三角コーナーや排水口内の水切りかごで濡らしてしまうと、生ごみが水分を吸ってさらに重くなってしまうです。まずは生ごみを濡らさないことから始めましょう。

② 乾燥させる



お茶がらやコーヒーかすは水分をたくさん含んでいます。1日乾燥させるだけでも水分量が減り、軽くなります。

③ ギュッとひと絞り



水分を含んでしまった生ごみは、捨てる前にギュッとひとしぼりすることで減量できます。水切りグッズも市販されているのでお試しください。

※市販の生ごみ処理機や、コンポストを使用して減量することもできます。

剪定枝や草の減量もお願いします

○晴れの日に数日乾燥させることで、水分が抜けて軽くなります。

※剪定枝は、もやすごみの日にごみステーションに出す場合も、ごみ焼却施設に直接持ち込む場合も、大きさの制限(直径10cm、長さ60cm。束ねた場合の直径30cm。)がありますのでご注意ください。



《お問合せ先》 鶴岡市市民部環境政策課

住所: 鶴岡市宝田三丁目13番6号 電話: 0235-22-2848